

一般質問

市政への質問

一般質問は、市政に関わる市の考えを聞いたり、議員が政策を提案したりするものです。各議員の質問項目は下記のとおりです（質問順に掲載）。

<p>① 江田 治雄（市民クラブ）</p> <p>1 養蚕業の現状と今後の支援</p> <p>2 久那橋下流から柳大橋間に親水公園を</p> <p>3 日野田地区と横瀬宇根地区の連絡道開設</p> <p>4 久喜市長の2期目に向けた決意</p>	<p>⑥ 斎藤 捷栄（日本共産党秩父市議団）</p> <p>1 水道メーター機検針業務</p> <p>2 水道施設の耐震化（施設更新）</p>	<p>⑩ 金田 安生（彩政会）</p> <p>1 秩父の動脈・鉄道と道路網</p> <p>2 特別職の報酬</p>
<p>② 上林 富夫（新風）</p> <p>1 市政の現状および今後</p> <p>2 随意契約</p> <p>3 西武線廃止問題</p> <p>4 子宮頸がんワクチン接種</p>	<p>⑦ 新井 康一（日本共産党秩父市議団）</p> <p>1 市役所本庁舎建設</p> <p>2 国民健康保険の広域化</p> <p>3 吉田の学童保育と保育所の施設</p> <p>4 吉田布里山産廃処分場計画その後</p>	<p>⑪ 福井 貴代（公明党）</p> <p>1 胃がん予防</p> <p>2 まちなかイルミネーション</p> <p>3 投票しやすい環境の整備</p>
<p>③ 竹内 勝利（市民クラブ）</p> <p>1 秩父市の文化財</p> <p>2 ミューズパーク新施設</p>	<p>⑧ 金崎 昌之</p> <p>1 小中学校普通教室へのエアコン設置</p> <p>2 旧県立東高校の体育施設等の有効活用</p> <p>3 正規・非正規市職員の雇用実態と課題</p>	<p>⑫ 大久保 進（公明党）</p> <p>1 フォレストベンチ工法</p> <p>2 秩父産木材補助金</p> <p>3 チャレンジターの広報</p>
<p>④ 出浦 章恵（日本共産党秩父市議団）</p> <p>1 田村の土砂たい積問題</p> <p>2 子ども子育て支援法</p> <p>3 アスベスト使用建築物等解体工事</p>	<p>⑨ 高野 宏（彩政会）</p> <p>1 秩父市の小中学校での土曜授業導入</p> <p>2 児童、生徒の熱中症対策</p> <p>3 健康福祉行政</p> <p>4 観光行政</p>	<p>⑬ 荒船 功（市民クラブ）</p> <p>1 危機管理</p> <p>2 企業誘致の現状</p> <p>3 水道事業</p> <p>4 介護サービス</p>
<p>⑤ 山中 進（日本共産党秩父市議団）</p> <p>1 エアコン設置</p> <p>2 改正された介護保険の現状</p> <p>3 風しん予防接種</p>		

※ 市議会ホームページのインターネット中継で、一般質問のようすをご覧ください。

お蚕様を守れ

かいこ

問 養蚕業は和銅年間から始まった伝統産業であり、明治時代以降は、基幹産業としてこの秩父の発展に大きく貢献してきた。しかし、時代の流れとともに、生糸の需要減、価格の低迷に加え、輸入品の増加、さらには後継者不足で、全国的に急速に養蚕農家が減少している。秩父地域の現状を伺うとともに、秩父銘仙の基となる養蚕業を行政として、どのように捉え支援していくのか伺う。

答 秩父郡市の養蚕農家は、昨年の時点で16戸・繭の生産量は5,385kgであった。参考までに過去の実績のピークは、昭和43年、農家数5,370戸、年間1,512トンを生産した記録が残っており、繁栄したことが想定できる。現在、養蚕農家の従事者のほとんどの方が70歳から80歳代であり、生産量もわずかな量で、当市の養蚕業は危機的な状況にある。

一方、県農林総合研究センターやJA秩父が中心となり、繭に淡い黄緑色のついた「いろどり」を開発しオリジナルブランドを育成した。全体出荷量の2割になっており、保湿性や抗菌性に優れている。

市民クラブ

江田

えだ

治雄

はるお



て、石鹸や化粧品などの商品開発に研究されており、将来の需要に期待をしている。市としても伝統文化の継承をする意味で、県農林振興センター、JAちちぶ等関係機関と連携し、歴史ある秩父養蚕を積極的にサポートしていきたい。



食事中の蚕

◎久那橋下流から柳大橋までの荒川河川敷に親水公園を作る
◎日野田地区と横瀬宇根間の道路新設

一般質問

市政の現状と今後

●市立病院に産婦人科開設について

問 最近の市長発言や市長選時の話具合などから多くの市民が市立病院に産婦人科が開設されるのか、と質問を受ける。支持したい因と話す、多数の市民からの要請により開設時期、費用などを含め計画内容を具体的にお聞きする。

答 昨年3月から産科医師の募集を始め、大学病院等にも協力を依頼しているが医師確保にはいたっていない。産科開設の人員確保、設備費用等および現時点では医師が確定しないことや、地域産科医院との調整もしていないため行程表などできていない。

問 市立病院産科開設問題における再質問で答弁を聞いていて何もしていないように聞こえるが市長は希望的発言をしているだけか。

答 何もしていない訳ではなく、結果はダメだったが医師3人や医師会などをお願いしたりしている。

●子宮頸がんワクチン接種について

問 最近、ワクチン接種が関係すると思われる副作用重篤患者報告



新風 上林 富夫
かみばやし とみお

道や「全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会」への重篤被害報告が全国から次々寄せられる現状から被害者発生時の補償等の対処などについて副作用を心配する多くの方から質問要請により質問する。

答 被害者の補償等は今年度から定期接種になったことにより、国の救済制度を適用。A類疾病により接種業務となったが副作用も考えられることから、接種が強制ではなく本人の判断で拒否できる説明を丁寧に行っている。

秩父市立病院診療科組織(25年度)

- | | | |
|----------|----------|--------|
| 病院長(1) | | |
| 副病院長(2) | | |
| ○内科 | ○循環器内科 | ○外科 |
| ○整形外科 | ○泌尿器科 | ○小児科 |
| ○脳神経外科 | ○麻酔科 | ○放射線科 |
| ○臨床検査科 | ○薬剤科 | ○臨床工学科 |
| ○栄養科 | ○リハビリ科 | ○看護科 |
| ○診療情報管理室 | ○地域医療連携室 | 他 |

市立病院診療科

◎西武線廃止問題について

ミューズパークの活用

●秩父市の文化財組織について

問 文化財保護法に基づき「秩父市文化財保護審議会条例」を定め、17人の文化財保護審議会を教育委員会から委託している。認定について。

答 教育委員会が、文化財保護審議会へ調査を依頼し、文化財として保護保存すべきかの結果を答申する。それを元に教育委員会が審議し、決定する。

問 吉田の万葉歌碑移設について。

答 吉田の万葉歌碑は秩父の古代史を知る上でも、文学を研究する上でも大変貴重な資料である。だが、風化により痛みが激しくなつたため、平成7年に吉田町合併40周年記念事業で新たに建立したものの。この経緯を踏まえ地元の方々の意向を伺いながら検討していく。

●ミューズパーク新施設について

問 小動物園、小水族館的なもの等、簡単な方法で集客ができる施設等をミューズパークに集中化するなど幅広い年代で楽しめるような本来の公園の機能を強化して欲

しい。

答 今後の財政負担を軽減させるために、市の関与についての検討を行っている。プールについては、市民の皆様の利用も多く維持していく。その他の施設は管理や経営等に税金を使わない方針とする。ミューズパークは市民のかけがえの無い公園であり観光拠点施設でもある。企業やNPOなど民間事業者の力を借りて、解決策を検討していく。



市民クラブ 竹内 勝利
たけうち かつとし



万葉歌碑2代目

一般質問

田村の土砂たい積問題について

日本共産党秩父市議団

出浦 章恵



問 新日本緑化建設(株)によるたい積計画について、昨年12月28日田村町会長から市長に対して、近隣住民をはじめとする時田川周辺住民の絶対反対の意思を示す嘆願書が提出された。本年2月12日秩父市は不適当と決定。3月5日業者は取下げたが、今度は子会社の新日本企画(有)名で再度動きはじめている。これまでも、(株)田嶋産業の県条例違反となつて超過たい積も未だに改善がされずにいるのに、また、今回の分筆の動きで近隣住民はさらなる不安を抱えている。ところが、業者により4月24日分筆が行われた。近隣地権者の同意がないのに自分の土地を分筆すれば何でもできるのか。市の考え方と今後の対応は。



不適切とされた時に取り外すはずの看板は覆いをして立てたまま

ある場合その同意書が必要となる。また、その部分を分筆するにも隣接土地所有者の境界確認が必要で一方的に分筆することはできず隣接土地所有者の同意がなければ、同意書の添付はできないと思われる。市としては地元住民皆さんの数々の不安要素は十分に理解できず。今後提出された場合、条例等に基づき厳格に審査し判断を行う。

答 4月、事業者から不適当部分の是正で、再び事前協議書提出の話があった。市では引き続き計画予定地の現況や土地の登記関係等について注視をしてきた。地元町会からも情報を得ているところ。隣接地との関係は一般論として、事前協議書には、近隣土地所有者の同意書の添付を求めている。事業予定地の隣接地が他の所有者で

お年寄りと子どもを守る市政に

日本共産党秩父市議団

山中 すすむ



● エアコン設置について
問 公立の小中学校への暑さ対策としてエアコンの設置を求める声広がっている。この秩父地方の昨年の5月から9月までの平均気温は1960年代に比べると3度も上昇している。耐震化事業の工事差金や3年間で不用額(節約した予算)が2億8千5百万円となっている。さらに、地域元気交付金は8割交付措置され有利な財源だ。有利な交付金が公共事業や教育施設に使われるのであれば、設置が可能ではないか。室外機を設置すれば市内業者の仕事にもなる。

答 エアコンは配管・配線など問題多い。業務用エアコンと比較した場合コスト高になる。耐震化事業が終わり次第設置したい。

● 改定された介護保険の現状は
問 ある事業所は、お年寄りが、戦中・戦後、社会の大きな変動の中で苦勞されてきた。「なじみの処、住み慣れた所でないみの人達と暮らし続けたい」その思いに添えるために始めた事業だ。サービ



高齢者の集い

スが実りある時間、家族の皆さんに精一杯応えたい。しかし、長時間利用の場合、疲れや、帰宅後、家事ができなくなりカップラーメンやコンビニの食事に頼っている。また地域によっては買い物など訪問介護にも影響が出ている。

ケアプランも考えざるをえないといわれている。

答 訪問介護は提供時間が短縮され買い物等、サービス必要時間に依りて介護プランの見直しをしていただき、理解をいただいている。

◎風しんの助成について

一般質問

市民生活の安心・安全をめざして

日本共産党秩父市議団 斎藤 捷栄



水道検針業務について

問 4月・5月の水道料検針について、「従来に比べ使用量が増え、高い料金となっている」といった苦情が寄せられている。この原因と対策は。

答 今年度検針業者が変わったことにより検針日にずれが生じ、使用日数・使用量が多い家庭が発生した。特例対策として次回検針結果を基に、必要に応じ減額調整させていただくこととしている。

問 業者指名、入札状況、契約に関して問題はなかったか。

答 指名に関しては、6つの審査条件をクリアしていること、入札契約についても秩父市の通常契約までの過程を経ており問題ない。

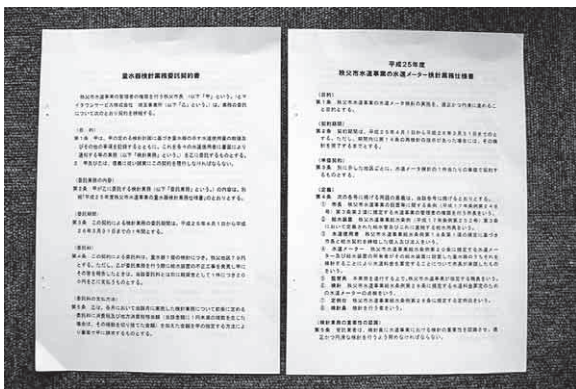
問 今後の問題として、水道事業給水条例、業務委託仕様書、業務委託契約書に基づいた、適正な業務遂行のための指導、毎月の検針業務終了後の意見交換会議の定例化、委託業者と業務課との間を、オンラインで結び、日常業務状況をリアルタイムで把握するなどの改善が望まれるがどう考えるか。

答 3件の指摘に対しては、今後可能な限り前向きに改善したい。

水道施設の耐震化（施設更新）について

問 水道耐震化計画は、全体計画A・Bルートという重点計画が組まれているが、進捗状況はどうか。

答 2つのルートは地震災害に備えて、老朽管に代えて耐震型の基幹管路を整備するもので、地域防災計画を基にライフラインの確保に努めていく。



業務委託契約書と検針業務仕様書

吉田の学童保育と保育所の施設

日本共産党秩父市議団 新井 康一



問 吉田の学童保育室は小学校の多目的ホールを間借りしており、学童保育が始まると多目的ホールとしては使用できない。他の学校でも空き教室などを利用しているが、それでも学童保育専用の部屋がある。しかし、吉田では多目的ホールは小学校でも使い、学校も学童保育室もお互いに遠慮しながら使っていて不自由をしている。打開策は、学童保育専用の施設をつくる以外には無いと思う。

答 また、吉田保育所は昭和28年の建物を再改築したもので老朽化が進み早急に建て替えが必要だ。以上の点から両施設を総合的に配置を考えて建替えることが望ましいと思うがどう考えるか。

問 学童保育については多少の不便はかけている。吉田保育所は市職員による作業部会を立ち上げ、今後のあり方を協議している。学童保育の併設も交えて検討したい。

吉田布里山産廃処分場計画その後

問 株式会社オリエンタルプロジエクトが吉田に計画していた産業廃棄物最終処分場の建設申請を

取り下げた。地元からは「また別の業者に転売をされたら困る」との声がある。この土地を市で買い取ることはできないか。市で買って、市が管理して、市の公共事業の建設残土だけを埋め立てる場所として使うのであれば地元としても安心できると思うがどうか。

答 地元住民が安心できる土地利用について、提案された公共工事残土の処分場とすることについても関係部局と検討したい。



多目的ホールに同居している吉田学童保育室